

グループ会社における環境への取り組み

NTT西日本グループのグループ会社における環境保護の取り組みを紹介します。

コンピュータリユース推進への取り組み

ネオメイトグループは、ハードディスクデータの消去サービスによって、パソコン、サーバのリユース（再使用）普及を支援して行きます。

最近のインターネットやブロードバンドサービスの飛躍的な普及により、パソコンの性能向上には目を見張るものがあります。

企業では業務の効率化を求め、よりハイスペックなパソコンへと更改を行っていくため、不要となったパソコンやサーバ等は廃棄されるか、もしくはレンタル会社にレンタルバックされることとなりますが、パソコン等のハードディスク内に記録されているデータの消去は、所有者自身の管理に委ねられているのが現状です。

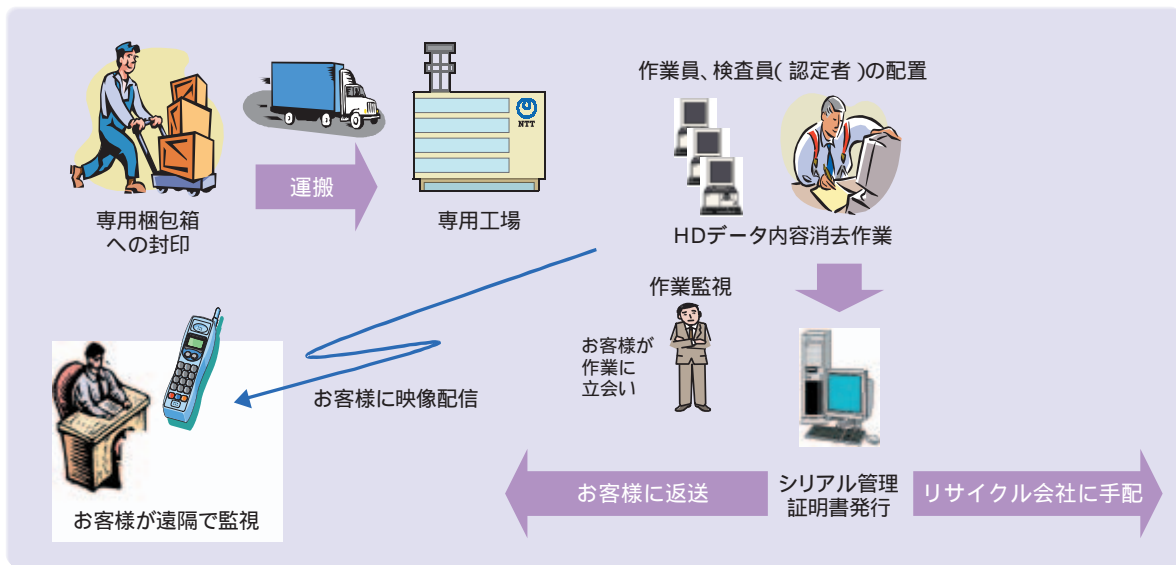
国内における2002年の中古パソコン市場の需要は90万~100万台規模にまで成長したと推定されていますが、完全に消去されていない中古パソコンからは、復元ソフトによってデータが復元され、重要データが流出してしまうという可能性があるため、情報セキュリティを重視する企業や自治体等では、ハードディスクを破碎するなど再使用を

不可能にするケースも多く、コンピュータのリユース推進の大きな障害となっていました。

ネオメイトグループはこの問題に取り組み、昨年9月に、ハードディスクのデータ内容を完全に消去できるサービス（“Neo's NEODELETE”ネオッツ ネオデリート）を開始しました。

社内資格認定者によるデータ消去作業、消去完了証明書の発行、実施内容のシステム管理など万全なセキュリティ体制により行うこのサービスは、お客様先でハードディスクのデータ内容の消去作業を行う「出張メニュー」と、リサイクル等の際に、お客様からパソコン等をお預かりしネオメイトグループの専用工場において消去作業を行う「お預りメニュー」により実施しており、リサイクル会社等への取次・手配までの一貫したコンピュータの回収と再利用の普及を支援して行きます。

お預りメニューのサービス提供フロー



ネットワーク技術を活用した環境保全の支援

ネットワーク技術を活用した地図情報の専門商品群のサービスによって、車両燃料の削減・自動車排出ガスの抑制、森林資源の保護、環境情報の監視・管理強化等を支援して行きます。

環境省が発行した「H14年環境白書」によれば、情報通信の活用は、交通との代替や交通流の円滑化、生産・流通活動の効率化を通じて環境への負荷の低減や循環型の経済社会システムの構築に資するものと期待されています。

ネオメイトグループは通信事業者としてこれまでに培っ

てきたGPS（*1）、GIS（*2）、Web、ネットワーク技術等と地域に密着したサービスネットワークをフルに活用した、GISトータルソリューションサービス（“EXPLANET”エクスプラネット）を全国に展開して、地球環境の保全を支援しています。

*1 GPS（Global Positioning System）

全地球無線測位システム。24個の衛星から発信される時刻信号の電波の到達時間などから、地球上の電波受信者の位置（緯度経度）を測位する。おもにカー・ナビゲーション・システムなどに利用されている。

*2 GIS（Geographic Information System）

地理的なさまざまな情報に関連づけなどの処理を行い、データ化した地図として視覚的に表示する地理情報システム。災害時に発生場所、影響範囲、避難場所情報などを統合的に表示するものやエリア・マーケティングなどにも利用されている。

(1) 配車支援システム

ネオमितグループは、これまで効率的な車両配備や運行を目的としてNTTグループ内で数千に及ぶ故障修理車両を管理運営してきた技術・ノウハウをベースに、一般の企業向けにチューンしたサービス「EXPLANET 配車支援システム」を展開しています。

GPSを搭載した移動端末（PDA（*3）またはポータブルPCなど）から車両の位置・状態に関する情報を、インターネットを通じてお客様事務所にある管理用PC端末でリアルタイムに把握することができるとともに、現地周辺

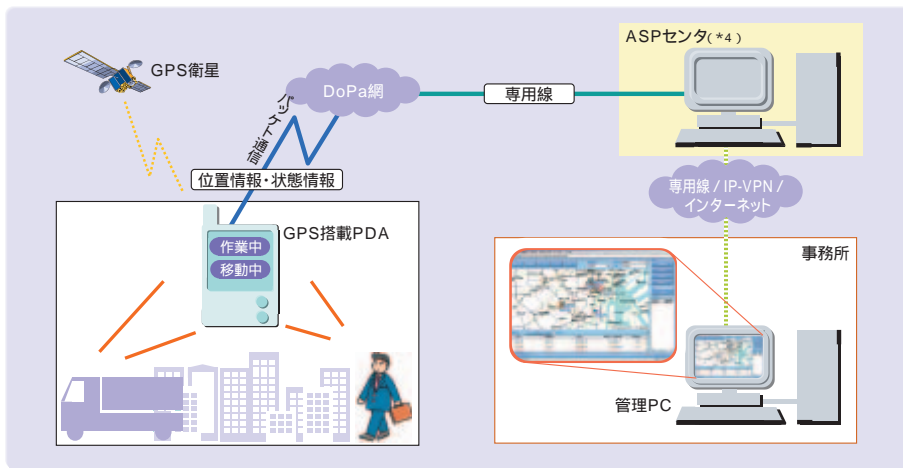
の地図や情報を事務所の管理用PC端末から移動端末に送信して、車両手配を視覚的に指示することもできます。

本システムを車両運行で利用し、無駄な走行を減少することにより、自動車燃料の節減や自動車排気ガスの削減を図ることが可能となります。また、紙媒体ではなく電子媒体の地図利用によりペーパーレス化を図り、森林資源の保護を実現します。

*3 PDA（Personal Digital Assistant）

住所録、スケジュール管理などの個人情報管理やデータ通信に用いる、小型の情報機器。

配車支援システム



*4 ASP（アプリケーション・サービス・プロバイダー）ユーザとの利用契約でソフトウェア、アプリケーションの使用を低額の料金でユーザに提供する業者。ユーザはASPのサーバにインストールされたソフトウェア、アプリケーションを、ネットワークを介してどのような場所からでも、必要な時に利用することができます。ソフトウェア、アプリケーションのバージョンアップについてもASPが行うとともに、サーバの管理は専門のサービスプロバイダ、あるいはセキュアなインターネット・データ・センターで管理されていることから、データの機密性の面でも運用上でのトラブルについても最大限の安全性が保障されます。

(2) トラック情報ネットワークシステム

窒素酸化物(NO_x)による大気汚染やディーゼル車から排出される粒子状物質(PM)は人体に悪影響を及ぼし、国民の健康かつ安全な生活に不安をもたらしています。

国は環境改善策の一環として運送業界等に排ガスの排出量削減改善を求める厳しい規定を定めました。

ネオमितグループでは、燃料費の削減や事故率減少を図る環境にやさしい運転を支援するためのサービス「EXPLANET トラック情報ネットワークシステム」を展開しています。

このシステムはトラックに取り付けた各種センサーからの情報（速度、エンジン回転数、消費燃料、車両位置等）を、事務所PC端末でリアルタイムに把握して車両の運行管理が行え、各センサーからのデ

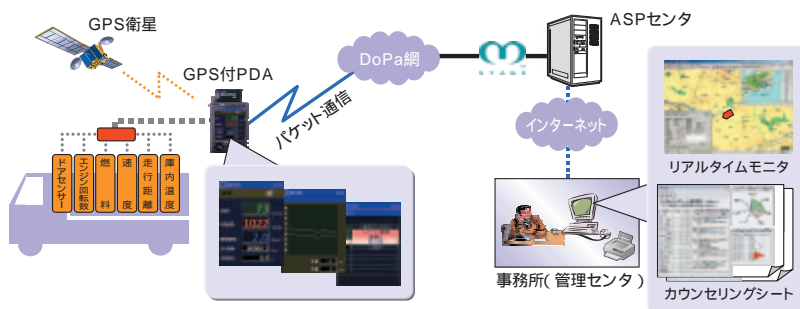
ータをシステムに蓄積することで、車両毎にその日の走行状態や消費燃料などの運行データがシステムによって自動分析され、コンサルティングシートとして出力されます。

運行管理者は数値、およびグラフ化された結果と分析された理想とする運転結果を照らし合わせ視覚的にドライバーへ安全運転の指導を行うことができます。

ドライバーは、自分の運転状態と、分析された結果により、納得して運行管理者の指導に従い、安全運転、低消費燃料を心がけた運転を行うようになります。

このシステム運用によって生まれる大幅な燃費削減は、運送会社のコスト削減のみならず、CO₂削減などで地球環境保護に大いに貢献します。

トラック情報ネットワークシステム



今後の予定

今後も電子自治体向けサービスやシステムを中心に新規メニューを追加するとともに、今回提供する各システムの機能充実を図る予定です。

また、地図データベースについてはこれまでも取り組んできましたが、今後も他社コンテンツとの連携などにより、一層充実していく予定です。